

「設計業務支援ツール for SOLIDWORKS」新バージョンをリリース

キヤノン MJ IT グループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森 晶久、以下キヤノン ITS）は、設計業務支援ツールの新バージョン「設計業務支援ツール for SOLIDWORKS Ver.6」を5月11日より販売開始します。本ツールは、実際に3D CADを使用しているお客さまの要望を反映し、日本人の設計思想にあわせた機能を実装しています。今回のバージョンは、4つの新機能と1つの機能強化を加えて、61の機能でリリースします。

【参照切れファイル探査】



【保存場所チェック】



■3次元設計を加速させるユーティリティツール

設計業務支援ツール for SOLIDWORKS は、家電・精密や自動車・重工などの幅広いお客さまからの要望をもとに、キヤノン ITS が独自に開発をしているユーティリティツールです。SOLIDWORKS をより効率的に活用できるため、多くのお客さまから高い評価を受けています。

今回のバージョンでは、データ管理ツールを導入したお客さまが効率的に作業を行えるように、現状データの分析や整理を補助する機能を中心に、機能の追加や強化を行いました。

例えば、参照切れファイル探査機能では、現状のファイル管理の運用で参照切れを起こしているファイルが検索できるようになり、保存場所チェック機能では、SOLIDWORKS 社製のデータ管理ツールである Enterprise PDM へデータを移行する際に、規則に則った場所に保存されているかをチェックできるようになります。

「設計業務支援ツール for SOLIDWORKS Ver.6」は、4つの新機能と1つの機能強化を加えた61の機能により、お客さまの作業を効率化します。

■希望小売価格(税別)

製品名	希望小売価格 (税別)
設計業務支援ツール for SOLIDWORKS Ver.6	300,000 円

<設計業務支援ツール for SOLIDWORKS Ver.6 の仕様>

1. 機能一覧

No.	機能名		31	クローンアセンブリ	○
1	スケッチ基準線作成	○	32	公差反映	○
2	二等分線作成	○	33	フィーチャー名一括変更	○
3	ノントリムフィレット	○	34	データパック	○
4	3次元スケッチ点作成	○	35	コンフィギュレーション分解	○
5	インボリュート曲線作成	○	36	非参照ファイル移動	○
6	設計テーブルクリエイター	○	37	構成部品ツリーフォルダー作成	○
7	モデル寸法一括編集	○	38	ファイルバージョンチェッカー	○
8	条件付抑制/抑制解除	○	39	同名ファイルオープンチェッカー	○
9	平歯車作成	○	40	未チェックインファイル検索	○
10	概形測定	○	41	背景色指定画面キャプチャ	強化
11	表示方向アイコン	○	42	ビューキャプチャ	○
12	穴フィーチャ色づけ	新機能	43	レイヤー分け DXF 出力	○
13	指定位置距離測定	○	44	一括印刷/データ変換	○
14	重心点作成	○	45	DXF 補正出力	○
15	プロパティ編(SOLIDWORKS)	○	46	図面連続線/外形線抽出	○
16	アセンブリ構成部品並び替え	○	47	図面ソリッド化	○
17	ダイナミッククリアランス出力	○	48	部品表プロパティ登録	○
18	材料ライブラリー一括登録	○	49	スタディ指定一括解析	○
19	アセンブリ材料編集	○	50	スタディ結果保存先編集	○
20	角穴中心線作成	○	51	プロパティ編集(PDM WG)	○
21	ビューラベル一括編集	○	52	プロパティ編集	○
22	チェーン寸法作成	○	53	プロパティ一括入力	○
23	線属性一括変更	○	54	参照先自動置換	○
24	図面構成部品置き換え	○	55	簡易 BOM 出力	○
25	穴寸法フォーマットエディター	○	56	電子印章貼付	○
26	画像一括貼付	○	57	アセンブリ構成情報出力	○
27	ハイトマップ	○	58	アセンブリ構成情報比較	○
28	ネジ/穴位置寸法一覧図作成	○	59	派生作成/派生検索	○
29	参照切れファイル探査	新機能	60	保存場所チェック	新機能
30	構成部品ファイル名変更	新機能	61	SNL ライセンスログ分析	○

新機能：Ver. 6 で追加した機能 強化：Ver. 5 から強化した機能 ○：Ver. 5 の機能

2. 動作環境

- ・ OS: Microsoft Windows 7 Professional 32bit 版、64bit 版 (Service Pack 1)
Microsoft Windows 8.1 64bit 版
- ・ RAM: 2GB 以上
- ・ ディスク: 5GB 以上の空き領域
- ・ グラフィクス: 解像度 1024×768 以上 256 色以上
OpenGL 対応のビデオカード (ビデオメモリ 32MB 搭載) 推奨
- ・ 対象バージョン: SOLIDWORKS 2012, 2013, 2014, SOLIDWORKS Enterprise PDM 2012, 2013, 2014
- ・ その他: Microsoft Office 2007 (Service Pack 2), 2010 (Service Pack 1), 2013 SP1

3. 提供方法

(1) 設計業務支援ツールご購入のお客さま

CD-ROM で提供します

(2) キヤノン ITS と SOLIDWORKS 保守契約 (※) 締結のお客さま

設計業務支援ツールの最新バージョンを使用することができます (保守契約に含む)

キヤノン ITS の Web サイトからダウンロードで提供します

※ SOLIDWORKS Subscription Service 契約 (Commercial 版)

< キヤノン ITS が提供する設計ソリューションについて >

キヤノン ITS は、MR (Mixed Reality) システム「MREAL」の販売や、CAD/CAM/CAE/PDM の販売、関連するコンサルティングサービスやシステム開発など、設計・製造分野において幅広く 3D ソリューション事業を展開しています。また、お客さまから得られた知見を生かし、設計業務の効率化に有効で利便性の高いツールを開発・提供しています。

キヤノン ITS は、本ツールの提供をはじめ、ものづくりにおける開発・設計・生産までの一貫した製造業向けのエンジニアリング領域で、キヤノン ITS 独自の付加価値を提供していきます。

これからも、お客さまの声を反映した製品づくりを継続的に実施し、お客さまの設計効率化に寄与してまいります。

※「Windows」は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※「SOLIDWORKS」は米国 Dassault Systemes SOLIDWORKS 社の登録または商標です。

※記載の製品名および社名などはそれぞれを表示するために引用されており、それぞれの各社の登録商標あるいは出願中の商標である場合があります。

● 「設計業務支援ツール」ホームページ

http://www.canon-its.co.jp/es/option/shien_for_solidworks.html